

整理番号										
業種又は職業										
電話番号 (日中連絡先)										
ナンバー)										
・ ・	世帯主 氏名					続柄				

所得のなかった方は、裏面の16通信欄に記入のうえ、提出してください。

(宛先)			現 住 所				金沢市				業種又は職業							
金 沢 市 長			令和 8 年 1月1日の住所				金沢市				☐ 同上		電話番号 (日中連絡先)					
			フリガナ								個人番号(マイナンバー)							
提出年月日			氏 名				生 年 月 日				明・大・昭 平・令		世帯主 氏 名				続 柄	
年	月	日																

⑬ 社会保険料 控除	国民健康保険料		介護保険料		後期高齢者医療保険料	
	円		円		円	
	国民年金保険料		その他()		合 計	
	円		円		円	
⑮ 生命保険料 控除	新生命保険料の計		旧生命保険料の計		介護医療保険料の計	
	円		円		円	
	新個人年金保険料の計		旧個人年金保険料の計			
	円		円			
⑯ 地震保険料 控除	地震保険料の計			旧長期損害保険料の計		
	円			円		
⑰～⑱ 寡婦控除、ひとり親 控除、勤労学生控除		⑰ 寡婦控除 ☐ 死別 ☐ 生死不明 ☐ 離婚 ☐ 未帰還		⑰ ☐ ひとり親 控 除		⑱ ☐ 勤労学生控除 (学校名) (年在学)
⑲ 障 害 者 控 除	氏名			障害の 程 度	(交付手帳名)	級 度
	氏名			障害の 程 度	(交付手帳名)	級 度
⑲ 配偶者控除・ 配偶者特別控除・ 同一生計配偶者	氏名			生年 月日	明・大 昭・平	同一生計 配 偶 者 (控除対象 配偶者除く) ☐
	個人 番号			配偶者の合計所得金額		円
⑳～㉑ 扶養控除 特定親族特別 控除	氏名			生年 月日	明・大 昭・平	☐ 同居 ☐ 別居 続柄
	個人番号			特 親	特親の合計所得金額	円 控除額 万円
	氏名			生年 月日	明・大 昭・平	☐ 同居 ☐ 別居 続柄
	個人番号			特 親	特親の合計所得金額	円 控除額 万円
⑳～㉑ 扶養控除 特定親族特別 控除	氏名			生年 月日	明・大 昭・平	☐ 同居 ☐ 別居 続柄
	個人番号			特 親	特親の合計所得金額	円 控除額 万円

当該親族等が特定親族である場合には、「特親」欄への○と特親の合計所得金額を記入してください。

16歳未満の扶養親族 (控除対象外)	氏名					生 年 月 日	平・令	・	・	続柄	
	個人番号						☐ 同居	☐ 別居			
	氏名					生 年 月 日	平・令	・	・	続柄	
	個人番号						☐ 同居	☐ 別居			
	氏名					生 年 月 日	平・令	・	・	続柄	
	個人番号						☐ 同居	☐ 別居			

別居の扶養親族等がある場合には、裏面「12」に氏名、個人番号、住所及び国外居住者である場合は区分を記入してください。

「個人番号」欄には、個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

(24) 雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類
		・	
	損害金額	保険金などで補填される金額	差引損失のうち災害関連支出の金額
	円	円	円
(25) 医療費控除	支払った医療費等	保険金などで補填される金額	セルフメディケーション税制を選択 ☐
	円	円	

5 給与・公的年金等に係る所得以外（令和8年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外）の市民税・県民税の納税方法

給与から差引き(特別徴収)	☐
自分で納付(普通徴収)	☐

分離課税に係る所得等のある方は、「市民税・県民税申告書（分離課税等用）」をあわせて提出してください。

裏面にも記載する欄がありますから注意してください。

金沢市使用欄

				円	
収入金額等	1	事業	営業等	ア	
		業	業	イ	
	2	不動産	産	ウ	
		利子		エ	
		配当		オ	
		給与		カ	
		雑	公的年金等	キ	
			業務	ク	
その他	ケ				
総合譲渡	短期	コ			
	長期	サ			
一時	シ				
所得金額	2	事業	営業等	①	
		業	業	②	
	3	不動産	産	③	
		利子		④	
		配当		⑤	
		給与		⑥	
		雑	公的年金等	⑦	
			業務	⑧	
	その他		⑨		
	総合譲渡・一時	合計(⑦+⑧+⑨)	⑩		
合計		⑪			
所得から差し引かれる金額	4	社会保険料控除	⑬		
		小規模企業共済等掛金控除	⑭		
		生命保険料控除	⑮		
		地震保険料控除	⑯		
		寡婦・ひとり親控除	⑰	0 000	
		勤労学生・障害者控除	⑱	0 000	
		配偶者(特別)控除	⑲	0 000	
		扶養控除	⑳	0 000	
		特定親族特別控除	㉑	0 000	
		基礎控除	㉒	430 000	
		⑬から㉒までの計	㉓		
		雑損控除	㉔		
		医療費控除	㉕		
		合計	㉖		

控配						配特 (国)	特親 (国)	扶養人数	扶養障害	専従
控 配	老 配	老 配	老 配	同 配	同 配		特	同	老	他
1	2	3	4	6	7			16	同	特
										配 普
										専 他
本人障害						生保 (国)	地保 (国)	基礎 (国)	所得控除計 (国)	
寡フ控除										
普	特	寡 婦	ひ 母	ひ 父	1					
									受付者	

番 号 確 認	本人確認 ☐ 本 ☐ 代	代 理 人 氏 名	代 理 権
個力・通力・住基・ 他 ()	個力・免・保・障・在・ 資・他 ()		委任・他 ()

切りとって提出してください。

この申告書を提出した方は事業税の申告書を提出する必要がありません。

6 給与所得の内訳
(日給などの給与所得のある方で、源泉徴収票)のない方は記入してください。

月	日	給	勤務 日数	月 収
1		円		円
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
賞 与 等		円		
合 計				
勤務先所在地				
勤 務 先 名				
電 話 番 号				

7 事業・不動産所得に関する事項

所得の種類	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費	青色申告特別控除額
		円	円	円

8 配当所得に関する事項

配当所得の種類	所得の生ずる場所	支払確定年月	収入金額	必要経費
		・	円	円
		・		
		・		
		・		
			国外株式等に係る 外国所得税額	

9 雑所得(公的年金等以外)に関する事項

種 目	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費
		円	円

10 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

		収入金額	必要経費	差 引 金 額 (収入金額－必要経費)	特 別 控 除 額	所 得 金 額 (差引金額－特別控除額)
総合譲渡	短 期	円	円	円	円イ	円
	長 期				□	
一 時					ハ	
				ニ 合計 イ＋[(□＋ハ)×1/2]		

右上のイの金額を表面の□に、□の金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。
右の二の金額を表面の⑩の所得金額欄へ記入してください。

11 事業専従者に関する事項

氏名	続柄	生年 月 日	明・大 昭・平	・	・	専従者給与 (控除) 額	円
個人番号		従事月数					
氏名	続柄	生年 月 日	明・大 昭・平	・	・	専従者給与 (控除) 額	円
個人番号		従事月数					
所得税における青色申告の承認の有無		承認あり・承認なし		合計額			

13 寄附金に関する事項

都道府県、 市区町村分 (特例控除対象)	円
住所地の共同募金会、 市赤支部分・都道府県、 市区町村分 (特例控除対象以外)	円
条 例 都道府県	円
指定分 市区町村	

支出した寄附金に応じて、各欄にそれぞれ寄附した金額を記入してください。

12 別居の扶養親族等に関する事項

氏名	個人 番号	住所	国外 居住	☐ 配偶者 ☐ 留學 ☐ 38万円以上の支払	☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 障害者
氏名	個人 番号	住所	国外 居住	☐ 配偶者 ☐ 留學 ☐ 38万円以上の支払	☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 障害者

14 事業税に関する事項

非課税所得など	所得金額 円	事業用資 産の種類	前年中の 開(廃)業	開始・廃止 月 日
損益通算の特例適 用前の不動産所得	円	産の譲渡 損失など	損失額、被災損失額(白) 円	☐ 他都道府県の事務所等

15 所得金額調整控除に関する事項

フリガナ	続柄	生年 月 日	明・大・昭 平・令	・	・	特別障害者に 該当する場合	級 度	別居の場合 の住所
氏名								
個人番号								

16 通 信 欄 (令和7年中に所得のなかった方は、枠内の該当欄にご記入ください。)

1 次の方の扶養を受けていた。又は仕送り等を受けていた。 住所 _____ 本人との続柄 () 氏名 _____ ()	3 学生 (学校名 _____) (学年)	4 病気療養中 (通院 ・ 入院)		
2 次のいずれかで生活していた。(該当する項目に✓を付けて記入) ☐ 障害年金の給付を受けていた。 ☐ 遺族年金の給付を受けていた。 ☐ 雇用保険(失業保険)等の給付を受けていた。 ☐ 生活保護法による生活扶助を受けていた。 ☐ 貯金で生活をしていた。 年 月から 年 月まで			5 1～4以外の方は、前年中の生活状況を記入してください。	

17 家屋数等について(該当する方は✓を付けてください)

☐ 他市町村に居住し、金沢市内に事務所、事業所又は家屋数を有する方